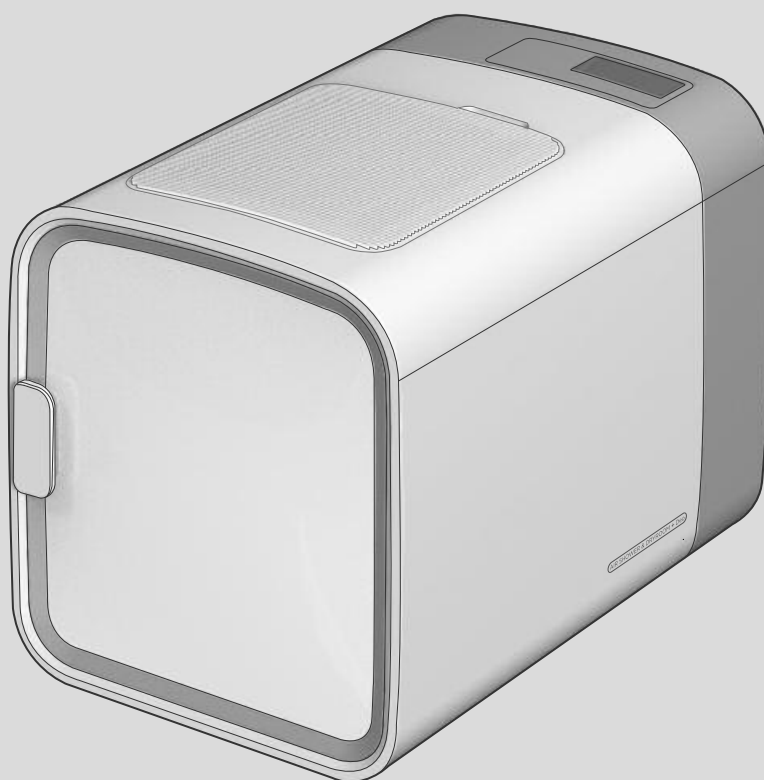

nelloペットドライルーム[®]+Deo

取扱説明書

PD-DB10シリーズ

nello



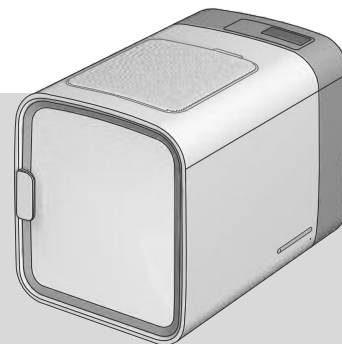
Haru

このたびはnelloペットドライルーム[®]+Deoをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。

保証書は「お買い上げ日、販売店名」などの記入を確かめ、

取扱説明書とともに大切に保管してください。



nelloペットドライルーム[®]+Deoの特徴

- **ペットがリラックスできるよう考案されたデザイン**
 - ペットのことを大切に考え作られた製品です。
 - ケネル型で、流線形のフォルムはペットの心地よくつろぎの場となるデザインです。
- **ツインファンテクノロジー**
 - nello独自の技法により、ツインファンがそれぞれ異なる回転数で稼働し、渦巻き状の立体的な風を作り出します。
- **立体風**
 - 左右36個の送風口からやさしい立体風を送り出します。シャンプー後の濡れた毛を立ち上げらせ、スピーディーにドライができます。お散歩後には、毛に付着している花粉やホコリ等を払い落とします。
- **エアシャワー機能**
 - お散歩後、毛に付着している花粉・ホコリ・PM2.5・臭いが付いた汚れなどを払い落とします。
- **高性能の大型集塵フィルター**
 - 本体天井部の集塵フィルターは、立体風で舞い上がった花粉、ホコリ、毛を吸着して、家中に汚れを飛散させず、クリーンな空気を放出します。本来の性能を保つために、6カ月ごとの交換をお勧めします。
- **ドライ機能**
 - シャンプー後タオルで水気を拭き取り、nelloに入れるだけで乾かすことができ、毛が部屋中に飛び散りません。
 - ドライ機能使用時は、ペットを入れる前に約5分間ほど稼働させてから使用するとより早く乾きます。
- **完全分離洗浄可能な構造(モーター部を除く)**
 - 本体を完全に分離した状態で水洗いが可能です。
- **送風モード・温風モード(温度調整機能)**
 - 夏は送風モード、冬は温風モード(20~34℃)で、一年中使える快適なハウスとしても活用できます。
- **イージーオープンドア構造**
 - ペットが不安を感じないように作られた透明なドアは簡単に脱着可能で、ペットが自分から外に出ようとする時、一定以上の力を加えると外に出られるように設計されています。
- **エアケア機能**
 - イオンを発生させる機能です。ドライルーム内部の空気を一層快適にします。
- **クリーンレベル3段階のLED表示**
 - ホコリセンサーが内部のクリーンレベルを3色のLEDでお知らせします。
 - 赤(クリーンレベル・低)→紫→青(クリーンレベル・高)と色が変わります。
- **脱臭モード**
 - 活性炭フィルターが室内のペット臭やトイレ臭などを吸着し軽減します。

取扱説明書には製品保証書が含まれています。

使用前に“取扱説明書”を必ずお読みになり、正しくお使いください。お読みになりましたら大切に保管ください。

注意：本製品は家庭用であり、他の用途(商業用、実験用等)での使用は禁止です。長くお使いいただくために取扱説明書を必ずお読みください。

もくじ

お使いになる前に	● nelloペットドライルーム [®] +Deoの特徴	2
	安全上の警告	4~8
	各部分の名称/付属品案内	9
	使用前の確認事項	10
	製品の取り外し・組立て方法	11~13
	お手入れ方法（管理方法）	14
	nelloのトレーニング方法	15~16
	機能操作部及び表示部の名称と役割	17~18
	機能表示部の異常点検機能	19
ご使用の際	● 運転モード別案内	20~22
	作動状態別案内	23
	その他設定方法	24~27
故障のお問い合わせ前に	● 故障のお問い合わせ前にご確認ください	28~29
サービス案内	● 製品の仕様	30
	保証とアフターサービス	31~32
	保証書・無料修理規定	33

安全上の警告

- ・人とペットへの危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。
- ・誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

警告 [死亡や重症を負う恐れがある内容] です。	この記号は特定条件下で危険を及ぼす恐れがある事項に対して注意喚起を促す表示です。 危険発生を避けるためにしっかりお読みになってからご使用ください。
注意 [軽傷を負うことや、財産の損害が発生する恐れがある内容] です。	してはいけない内容です。 実行しなければならない内容です。

電源関連

電源コードや電源プラグを傷めない (火災や感電の原因)。 ・ 傷つける、加工する、無理に曲げる、引っ張る、ねじる、重いものを載せる、挟み込みなどにより火災の恐れがあります。 ・ 使用前に電源プラグ及び電源コードの状態を確認してください。	電源コードや電源プラグが破損したり、コンセントがぐらぐらする場合は使用を中止し、サービスセンターへ問い合わせください。 ・ 製品の使用中や使用上の不注意により電源コードの被覆が剥がれたり切れた場合、火災及び感電の原因になる恐れがあります。 ・ 電源コードや電源プラグが破損した場合にはサービスセンターへ問い合わせください。 ・ 必ず指定されたサービスセンターへ修理を依頼してください。 ・ 感電及び漏電火災の原因になります。
必ず接地可能な定格15A以上の交流100V専用コンセントを使用し、一つのコンセントに複数の電源プラグを同時に使用しない。 ・ 発熱や発火、感電の原因になります。 ・ 電源プラグに異物や水気がついていない場合はよく拭いてからご使用ください。 ・ 延長コードも15A以上のものをご使用ください。	電源プラグをコンセントに挿したり、抜いたりする時は水気を拭いた手で行う。 ・ 濡れた手で電源プラグを抜くと感電の原因になります。 ・ 無理に引っ張り抜くと電源コードに異常が発生し、漏電及び感電の原因になります。 ・ 使用前に電源プラグ及び電源コードの状態を確認してください。
交流 100V以外は使用しない。 ・ 感電、火災になる恐れがあります。 ・ 製品が正常に作動しません。 ・ 電圧を変更、改造し使用しないでください。	漏水及び洗浄(掃除)時には必ずプラグを抜く。 ・ 感電及び故障の恐れがあります。
電源プラグについた異物は乾いた布できれいに取る。 ・ 感電やショートによる火災の原因になります。	電源プラグを抜く時は電源コードではなく、必ず電源プラグを持って抜く。 ・ 電源コードに衝撃がかかると感電及び火災の原因になります。

電源関連



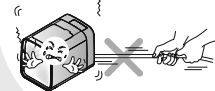
電源コードの上に重い物を置いたり、コードが機器の下敷きにならないよう注意する。

- ・コードの損傷により感電、火災及び製品の転倒などの危険があります。



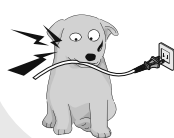
製品を動かす際、電源コードを引っ張って移動させない。

- ・破損及び感電、火災等の原因になります。



プラグや電源コードをペットが噛んだり、釘のような鋭い金属物体で傷つけないよう注意する。

- ・コードの損傷によりショート、感電、火災等の原因になります。



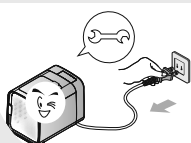
電源部分に水が入った場合、プラグを抜いて完全に乾かした後に使用する。

- ・感電及び火災の原因になります。
- ・水回り、水気のある場所での使用は控えてください。



修理、点検及び部品交換中は必ずプラグを抜く。

- ・故障又は感電する恐れがあります。使用前に電源プラグ及び電源コードの状態を確認してください。



電源プラグを連続して抜き差ししないでください。

- ・感電及び火災の原因になります。



電源コードを加工しない。

- ・感電及び火災の原因になります。

設置関連



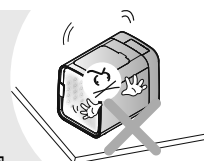
屋外では使用しない。

- ・本製品は、屋外や水回りでは使用しないでください。
- ・加熱、漏電などにより感電、火災の原因になります。



でこぼこ、傾斜のある場所に設置をしたり、すのこ、座布団、電気カーペット等の上に設置しない。

- ・故障及び騒音の原因になり、怪我を負う恐れがあります。



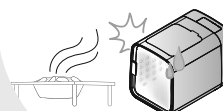
周りに殺虫剤、可燃性ガスや引火性物質、毒性物質を保管及び使用しない。

- ・火災や製品の変形、故障の原因になります。



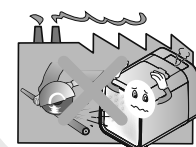
室内以外では使用しない。

- ・性能低下の原因になります。



産業用オイルの煙または金属性のホコリが多い場所には設置しない。

- ・火災及び製品故障の原因になります。



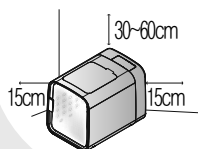
安全上の警告

設置関連



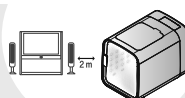
壁と周囲の物から両側面15cm以上、背面15cm以上、天面30cm～60cm以上、スペースをあける必要があります。

- ・ 脱臭モードの稼働時は、背面は50cm以上のスペースをあけることをおすすめします。
- ・ 壁にあまりにも近い場合、脱臭効果が低減する恐れがあります。



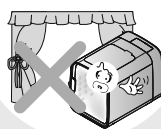
電子製品から2m以上離れた場所に設置する。

- ・ 電波障害が起こる恐れがあります。



センサーの誤作動防止の為、カーテンの近くへの設置及び使用をしない。

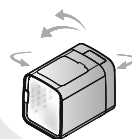
- ・ 汚染感知センサー、湿度センサーが正常に作動しないことがあります。



ホコリが多い場所や化学性物質のある場所では使用しない。

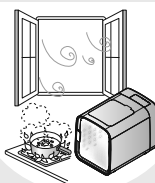
- ・ 近くで可燃性ガスや引火性物質等は使用しないでください。
- ・ 爆発及び火災の原因になります。

空気の循環が十分出来るよう製品の前後左右が障害物により遮られないよう設置する。



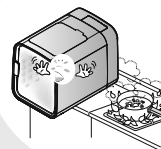
ガス及び可燃性ガス、引火性物質の使用、また漏洩時には必ず窓を開け、十分な換気後に使用する。

- ・ 爆発や火災の危険があります。



製品を直射日光が当たる場所、ガスレンジ、火器、電熱器具コンロ等の近くでは使用しない。

- ・ 漏電、感電、変形、変色及び火災の原因になります。
- ・ 電源コードを熱器具の近くに置かないでください。コード被覆が溶けて感電、火災の原因になります。



推奨室内温度

- ・ 推奨室内温度 18～25℃

ご使用中に



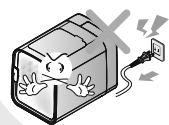
空気吸入口または排出口の周囲に障害物を置かない。

- ・ 性能低下、異常騒音または故障の原因になります。



異常な音や煙または臭いが発生した場合には電源プラグを抜いた後、サービスセンターへ問い合わせください。

- ・ 火災、火傷及び怪我の原因になります。

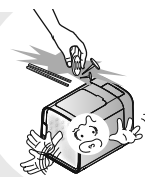


近くに火の気のある物を置かない。

- ・ 故障、変形の原因になり、火災が発生する恐れがあります。

空気吸入口や排出口に指、箸のような棒状の異物を入れない。

- ・ 高速回転しているファンで傷害を負うことがあります。
- ・ 故障の原因になります。



側面の多孔部分にタバコを挿入したり、鋭い物で刺したりしない。

- ・ 製品故障、及び火災、感電の原因になります。

モーター部は直接洗浄せず、サービスセンターへ問い合わせください。

- ・ 故障及び水による感電事故の危険があります。

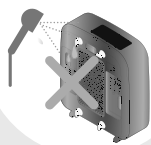


ご使用中に



モーター部に水をかけない。

- ・ 感電の危険があります。



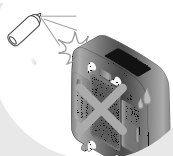
製品使用中にはその場を離れず見守る。

内外部フィルターを必ず取り付ける。

- ・ モーター部から毛が吸入され、臭い又は火災の原因になります。

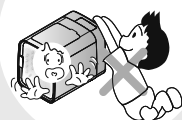
モーター部に殺虫剤や芳香剤等の引火性物質を撒かない。

- ・ 火災及び性能低下の原因になります。



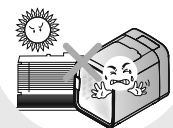
製品の上に上がったり、重い物を載せたりしない。

- ・ 落下、破損等により故障や怪我の原因になります。



電源プラグを熱器具の近くで使用しない。

- ・ 感電及び火災の原因になります。



本製品は、保護者や安全責任者から本製品の使用に関して指示・監督を受けない限り、身体、感覚または思考能力が低下していたり、経験や知識が不足していたりする方（お子様を含む）が使用するようには設計されていません。

- ・ お子様のいるところで使用する場合は、お子様が本製品で遊ばないように注意を払ってください。
- ・ 感電、火傷等の負傷の原因になります。

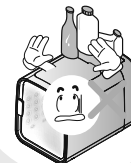


長時間ご使用にならない場合は必ず電源プラグをコンセントから抜いて保管する。

- ・ 感電、火災の原因になります。

製品の上に水の入った器、薬品、食べ物、小さな金属類、電化製品、引火性物質等を置かない。

- ・ 製品内部に入り込んだ場合、感電、火災や破損の恐れがあります。



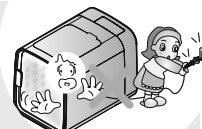
モーター部に水を直接かけて掃除をしたり、製品全体にベンゼンやシンナー等を使用して拭かない。

- ・ 感電、火災の原因になります。



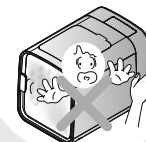
電源を切らずに電源プラグを抜かない。

- ・ 感電、火災の原因になります。



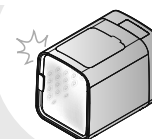
製品を作動中の状態で移動しない。

- ・ 感電、火災の原因になったり、製品が部分的に破損することがあります。



ドアを開け閉めする際、周りの人やペットが怪我をしないよう注意する。

- ・ ドアの隙間に手や足を挟まれたり、角で怪我をすることがあります。



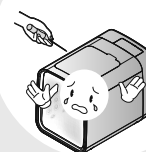
モーター部に水が入ってしまった場合には使用を中断し、必ずサービスセンターへ問い合わせください。

- ・ 感電や故障の危険があります。



製品を分解、改造しない。

- ・ 感電及び火災の原因になります。
- ・ 当社指定以外の者が分解、修理しないでください。修理及び故障相談はサービスセンターへ問い合わせください。



安全上の警告

ご使用中に



内外部フィルターは水で定期的に洗淨し、十分に乾かしてから使用する。

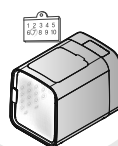
- ・ 性能が低下することがあります。



集塵フィルター・脱臭フィルター交換時期になったら、新しいフィルターと交換する。

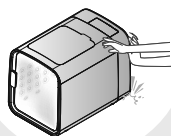
(品番：PD-FT10・PD-DFT10、別売り)

- ・ 性能低下の原因になります。



製品が倒れる恐れがあるため、押したり寄りかかったりしない。

- ・ 怪我や製品故障の原因になります。



ペットがドアをひっかくと傷がつくことがあるため、十分なトレーニング後の使用をお勧めします。

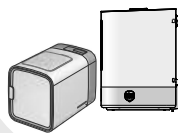
(15～16ページ参照)

電源を切る際は必ず電源ボタンを押して電源を切る。

- ・ 故障の原因になります。

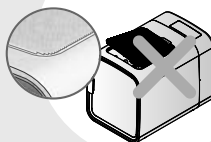
ご使用にならない間は図のように保管する。

- ・ 縦置きの際は、脱臭フィルターケースを取り外してください。



ご使用前後、ボタンが押せなかったり作動しなかった場合はサービスセンターへ問い合わせください。

集塵フィルターカバーの開け閉めの際、カバーが製品内部へ落ちないように正確な位置に取り付ける。



掃除を定期的に行う。

- ・ 掃除方法に従って掃除をしてください。
(10ページ参照) 汚れが酷い状態はカビの繁殖、悪臭、性能低下の原因になります。



掃除後は部品を元の位置に正しく取り付けろ。

- ・ 故障の恐れがあります。

製品を横にして使用しない。

- ・ 誤作動や故障の原因になります。

エアコンや暖房の風が直接当たる場所や窓の近くに置かない。

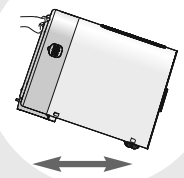
- ・ センサーが正確に感知できない原因になります。



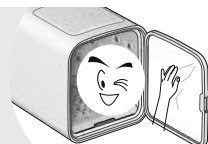
製品に激しい衝撃を与えたり、落としたりしない。

- ・ 故障及び安全上の問題が発生することがあります。

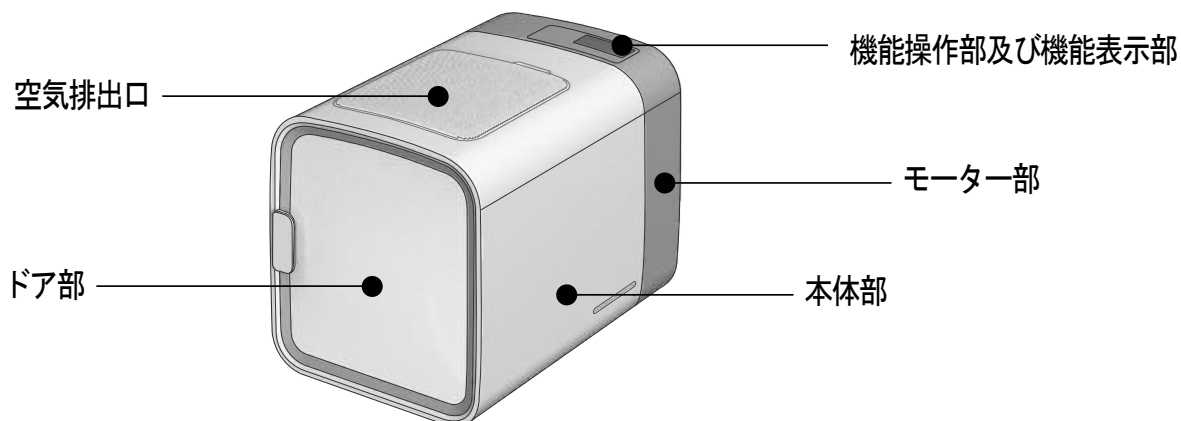
運搬や移動の際はモーター一部の取っ手を掴み、後方を持ち上げ前方のキャスターを利用して移動する。



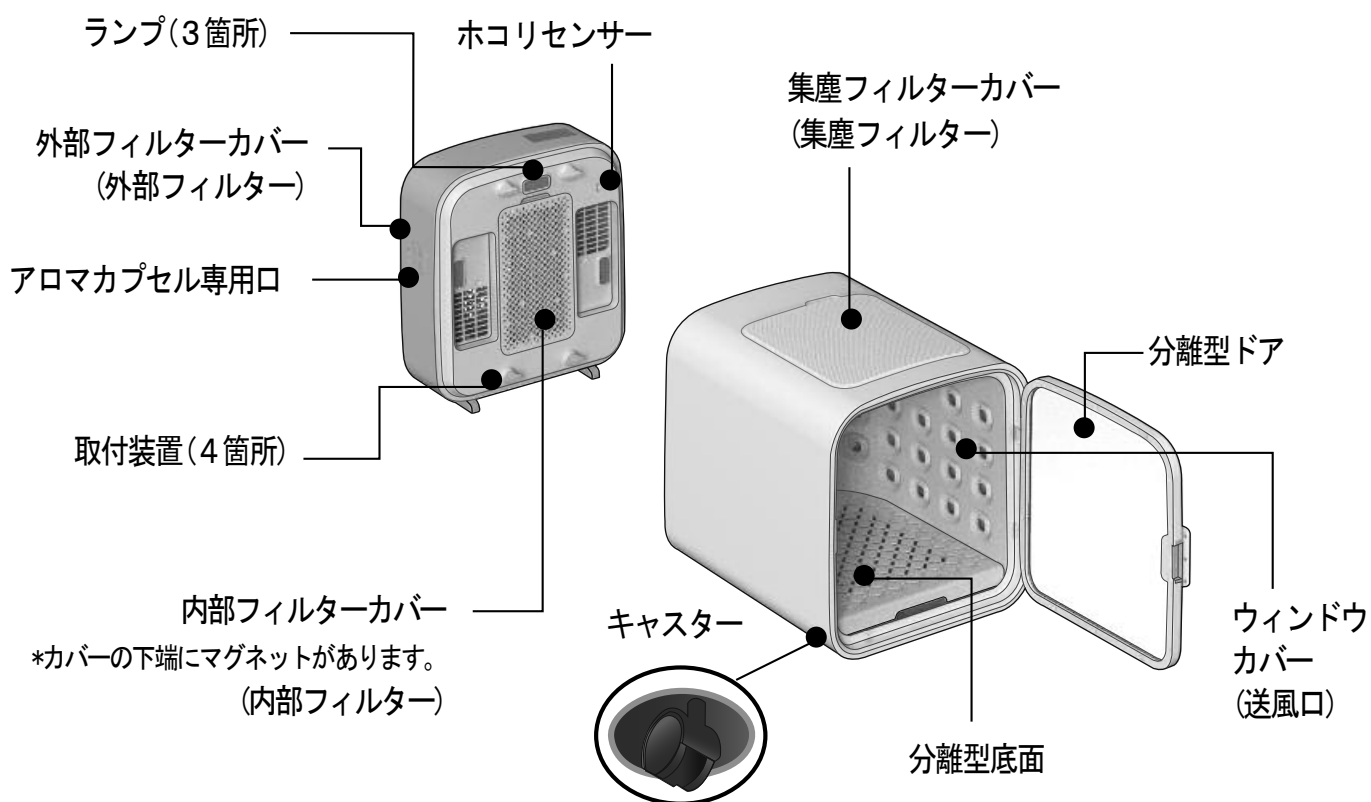
ドアに細かい傷がつく場合がある為、ドアを洗淨する際は柔らかい布を使用する。



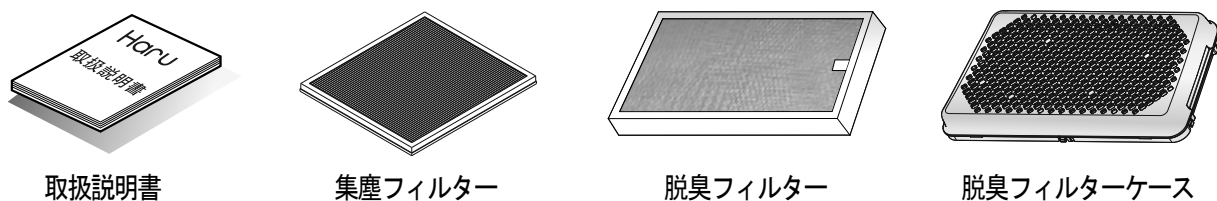
各部名称(外部)



各部名称(内部)



付属品案内



※図は実物と異なる場合があります。

使用前の確認事項

注意

長期間使用しない場合は電源プラグを抜いてください。

本製品は100V、50/60Hz専用です。専用コンセントにプラグを挿してください。

ご使用前に取扱説明書及びクイックガイドに記載されている“トレーニング方法”をペットに行い、ペットが十分に適応した後のご使用をお奨めします。

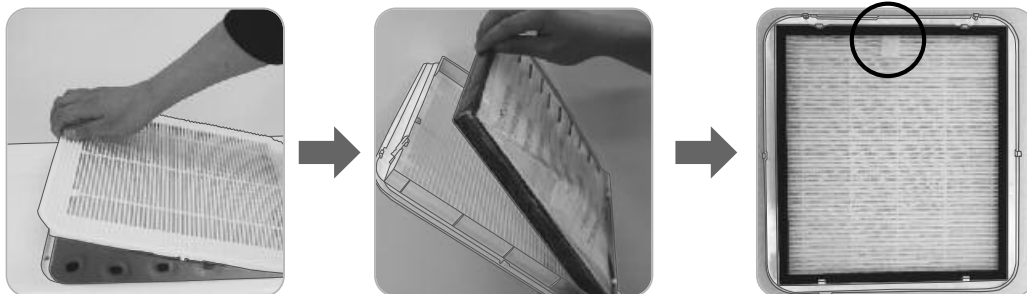
本製品はペットの安全のために内部へ一定以上の力をかけるとドアが開くように設計されています。

ペットの動きによりドアが開いても製品の不良ではありません。

使用前の確認事項

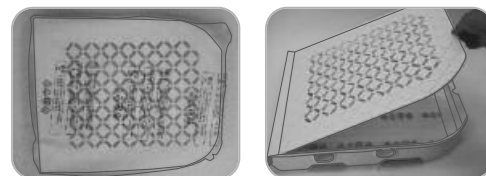
① 集塵フィルターカバーを開け、フィルターの包装ビニールを外してください。

- ▶ 集塵フィルターを引っ張り、分離してください。
- ▶ ご使用前に集塵フィルターの包装ビニールを外した後、組み立ててください。
- ▶ フィルターカバーを製品に再組立てしてください。
 - * フィルター脱着時、取っ手を掴み、方向に気をつけながら脱着してください。
 - * 集塵フィルターカバーが本体部内に落ちないように注意してください。



* 集塵フィルターは6か月に一度交換してください。交換後は必ずフィルター交換アラームを初期化してください。
(初期化方法及びフィルター購入は⑧ページをご参照ください)

② 分離型底面の包装を外してから組み立ててください。



③ 内部フィルターの装着有無を確認してください。

- ▶ フィルター未装着時、エラーが発生し、製品が起動しません。
 - * フィルターカバーの下端にマグネットがあります。



④ 電源を入れてください。

- ▶ 本製品は100V、50/60Hz専用です。
- ▶ 必ず定格15A以上の専用コンセントに挿してください。

⑤ 電源ボタンを1秒間押し、電源を入れた後に希望する運転モードに設定してください。

⑥ 停止する場合は電源ボタンを再度1秒間押してください。

- ▶ 運転停止時、約10秒後にファンの運転が停止します。
- ▶ 機能表示部のランプがすべて消えます。

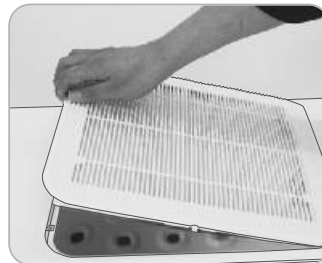
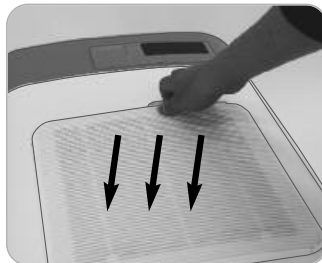
⑦ ドライ機能を使用する際は5分間の予熱後にご使用ください。

- ▶ 周りの環境温度により所要時間が変わることがあります。

モーター部と本体部の分離方法

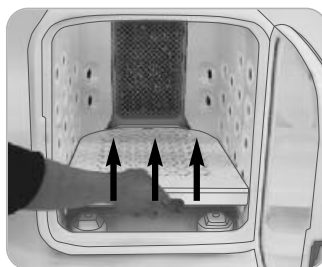
① 集塵フィルターの取り外し

- ▶ 集塵フィルターカバーを上方に引っ張って取り外してください。



② 底面の取り外し

- ▶ ドアを開け底面を前方に引き出し、取り外してください。

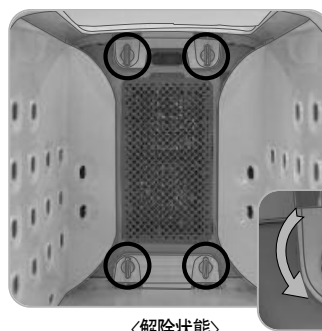


③ 取付装置の取り外し

- ▶ 結合装置を図の方向に90度回転させて解除してください。



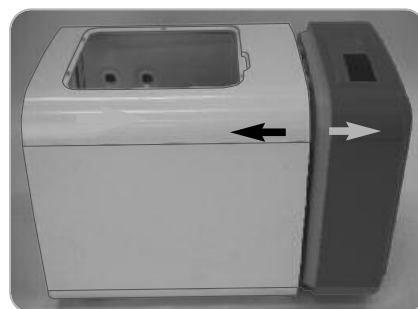
〈取付状態〉



〈解除状態〉

④ モーター部と本体部の取り外し

- ▶ 本体部をモーター部から取り外してください。



※ 組立ては取り外しと逆の順序です。

製品の取り外し・組立て方法

本体部の取り外し方法(洗浄時)

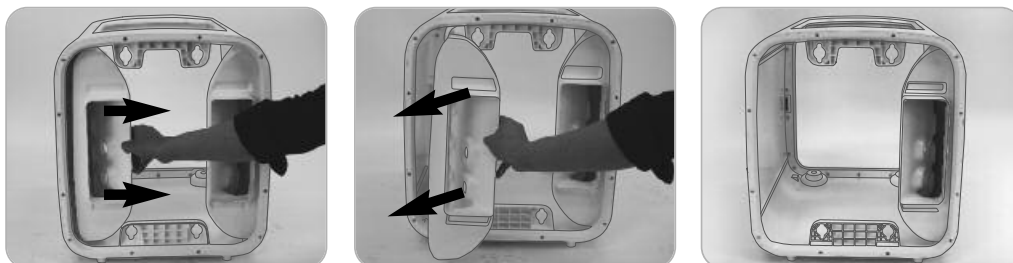
① 分離型ドアの取り外し

- ▶ ドアを開けて図のようにつかみ、矢印の方向に引っ張って取り外してください。



② ウィンドウカバー(左右同一)

- ▶ 上下に各1個ずつあるフックを矢印の方向に引っ張って外してください。
- ▶ 本体の後方へ引っ張りウィンドウカバーを取り外してください。
- ▶ 反対側も同じ方法で取り外してください。

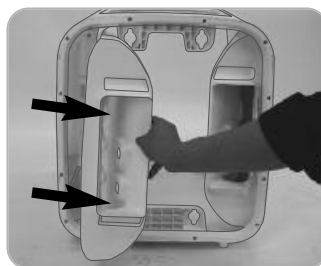


組立て方法

取り外しと逆の順序で組立てます。

* 但し、ウィンドウカバーの場合は下記の通りです。

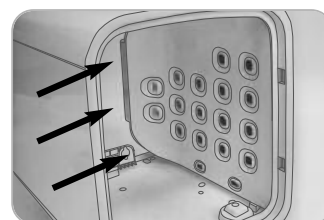
- 1 後方からウィンドウカバーを矢印の方向へ押し入れてください。



- 2 ウィンドウカバーをセットしてください。



- 3 矢印の方向へ“カチッ”と音になるまで押し、取り付けてください。

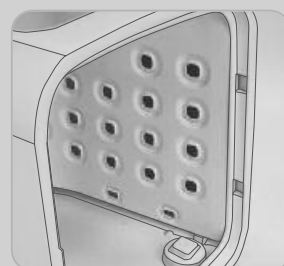
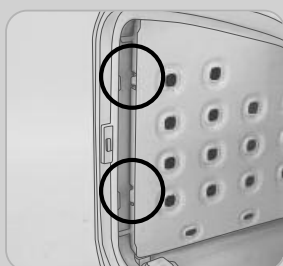


- 4 反対側も同様に組立ててください。
※左右の取り違えに注意



左右区別法

左側にフック2個、右側に1個で区別してください。



〈左側〉

〈右側〉

お手入れ方法(管理方法)

フィルターお手入れ方法

① 集塵フィルター

- ▶ 集塵フィルターを取り外した後、粘着ローラー等で毛やホコリを取り除いてください。
(⑩ページの集塵フィルター取り外し方法を参照)



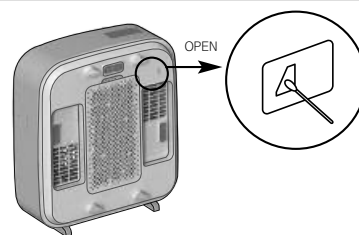
② 内外部フィルター

- ▶ 図のように内部フィルターカバーを取り外してください。
- ▶ 粘着ローラー等で付着している毛やホコリを取り除いてください。(水洗い可能)
- ▶ 再度組立てて、内部フィルターを装着してください。
 - * フィルターカバーの下端にマグネットがあります。
 - * 内外部フィルター未装着時、エラーが発生し製品が作動しません。
 - * 組立て時、フィルターがフィルターカバーに正しく取り付けられているかご確認ください。
- ▶ フィルターカバーを取り外し、モーター部の中央部分を掃除機で吸引してください。
(毎日使用する場合は、2週間に1回を目安に行うことをおすすめします)



ホコリセンサーのお手入れ方法

綿棒に少量の水をつけ、レンズとホコリの流入口を掃除した後、乾いた綿棒でもう一度拭いて水分を取り除いてください。(掃除の目安: 2か月に1回) 定期的なお手入れをしないとセンサーの性能低下の原因になります。



本体部のお手入れ方法

- ① ⑪～⑬ページの製品取り外し方法に従い本体部を取り外した後、柔らかい布に中性洗剤をつけ、流水で洗い流してください。
 - ▶ 柔らかい布で水気を拭き、日陰で乾かしてください。
 - ▶ モーター部は絶対に洗わないでください。
 - ▶ モーター部に水が入らないようにご注意ください。
- ② 洗浄時、金属たわし等の鋭い物を使用しないでください。
 - ▶ 性能の低下または故障の原因になります。

hulloを快適に使うために

1 準備事項

トレーニングにはオヤツ（フード）を使用します。ペットが楽しくトレーニングに取り組めるようオヤツで誘導をします。トレーニングの効果は個体差があるので叱らず焦らず行いましょう。
1回分ずつ複数回のトレーニングを繰り返し徐々にドライルームに慣れるようトレーニングを行います。

2 箱からドライルームを取り出し、ペットから見える場所に置いておきます。

- ▶ 怖がり、用心深い、見慣れない物に対して警戒心が強い場合、トレーニング開始前に数日程度ドライルームをペットから見える場所に置いたままにしておきます。
 - ドライルームの周りにオヤツやおモチャなどを置き、ペットをドライルームの傍に誘導します。
 - ペットがドライルームを警戒せずにオヤツを食べたり、においを嗅いだりした時は大いに褒めます。

3 ドライルームの本体部とモーター部を分離します。モーター部は倒れる恐れがある為、ペットから離れた場所に置きます。

- ▶ 本体部をトンネル状にした状態でトレーニングに使用します。
 - 怖がりや用心深いペットはドライルームの取り外しの際に発生する音等に警戒心を抱く場合があるので、分離組立て作業はペットから離れた所で行ってください。

4 トンネル状の本体部の底面にマットや布団等を敷き、内部にオヤツを転がし入れトンネル遊び（本体部を通り抜ける遊び）に挑戦します。トンネルを通り抜ける度にオヤツをあげ、その空間が楽しい場所だと認識させます。

5 本体部を通り抜けるトンネル遊びを繰り返し、トンネル内で“おすわり”“待て”などの指示を出しながら少しずつトンネル内で過ごす時間を延ばします。このトレーニングはドライルームの中で安心して過ごすための練習です。

- ▶ ペットが自ら本体部に入ることができるようになるまでトレーニングを繰り返します。トレーニングの成果は個体差があります。叱る、無理強いをするなどをせずにオヤツで誘導をします。

6 ペットが自ら本体部へ入る段階までトレーニングが進めば、本体部とモーター部を繋ぎます。

- ▶ 怖がり、用心深い、見慣れない物に対して警戒心が強いペットの場合、モーター部と本体部を繋げる時に発生する音に恐れを抱く可能性があるため、離れた所で組み立てを行ってください。

7 モーター部の電源を入れ“トレーニングモード”を開始します。

- ▶ トレーニングモードは、ペットがドライルーム内の風に慣れるように時間が進むごとに風力が3段階に少しずつ強くなります。最初の1分は極弱い風、その後3分は中間、更に5分は少し強めの風の順で自動設定されています。（9分後自動終了します）

8 本体部の中で“おすわり”“待て”などをさせて本体部で留まる練習を繰り返します。

ペットドライルームのトレーニング

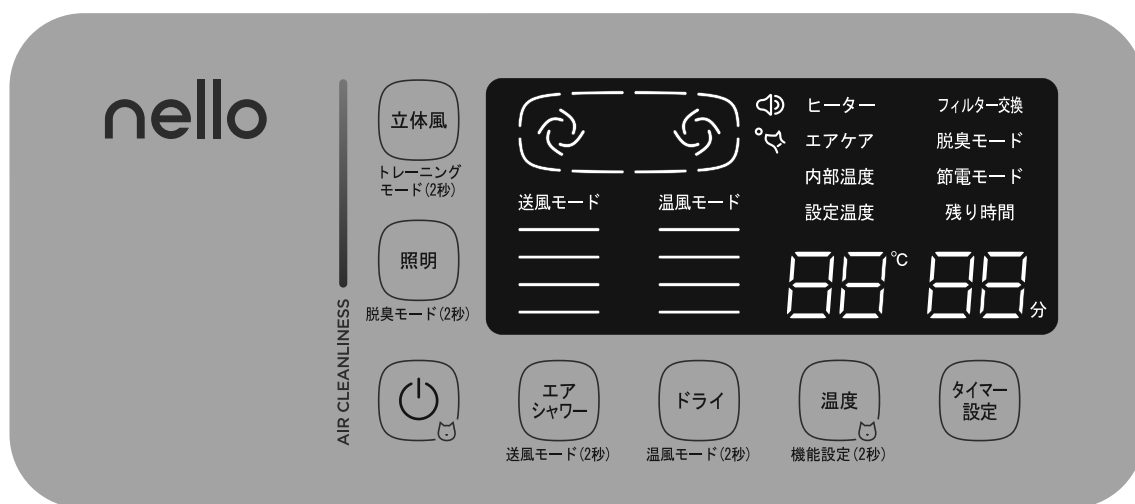
- ⑨ 本体部とモーター部を繋いだ状態でハウストレーニングを行います。
トンネル遊びと同じ手順で本体部にマットなどを敷き、オヤツを転がし入れ、ペットが自ら中に入るよう誘導します。
(体全体が入るまで繰り返します)
- ⑩ オヤツを1、2個入れ本体部の中で “おすわり” “待て”などをさせて本体部で留まる練習を繰り返します。
- ⑪ 上の段階まで慣れたら、本体部にドアを取り付けます。
 - ▶ 怖がりやで用心深いペットはドアを取り付ける際に発生する音等に恐れを抱く場合があるので、離れた所で行ってください。
 - ▶ ドア取り付けが完了したら、ドアを開放したまま上記の過程⑩を繰り返します。
- ⑫ ペットがドライルームへの出入りに慣れたら、ペットが中に入っている間にドアを閉めて数秒後に開け、オヤツをあげます。
上の過程に慣れたらドアを閉める時間を長くしてください。
- ⑬ ペットがドライルーム内に入ったらドアを閉めた状態で“トレーニングモード”を実行します。
トレーニングモードの実行中にペットが怖がる場合は本体部の上部にあるフィルター部分を開け、オヤツをあげたり、撫でたり落ち着かせます。
- ⑭ ペットが⑬番の過程に慣れたら、ドライルームの適応トレーニングは終了です。
シャンプー後に使用する際は内部に入れたマットや毛布を取り除いてご使用ください。

ドッグトレーナーによるペットドライルーム適応トレーニングの動画は
右側のQRコードをスキャンし視聴できます。



機能操作部及び表示部の名称と役割

機能操作部



- 電源：1秒間押すと電源（ON/OFF）の設定ができます。
（運転中に節電モードに切り替える時、加熱防止のため、ファンが10秒間作動した後止まります）



- エアシャワー：エアシャワー動作及び風力を調節できます。
※ 作動待機状態で2秒間押すと送風モードに切り替わります。



- ドライ：ドライ動作及び風力を調節できます。
※ 作動待機状態で2秒間押すと温風モードに切り替わります。



- 温度：運転中に温度の調節が可能です。
※ 節電モード中、2秒間押すと機能設定モードに切り替わります。



- タイマー設定：運転中にタイマー設定が可能です。



- 立体風：エアシャワーやドライ利用中にボタンを押すと、立体的な風に切り替わります。
※ 作動待機状態で2秒間押すとトレーニングモードに切り替わります。

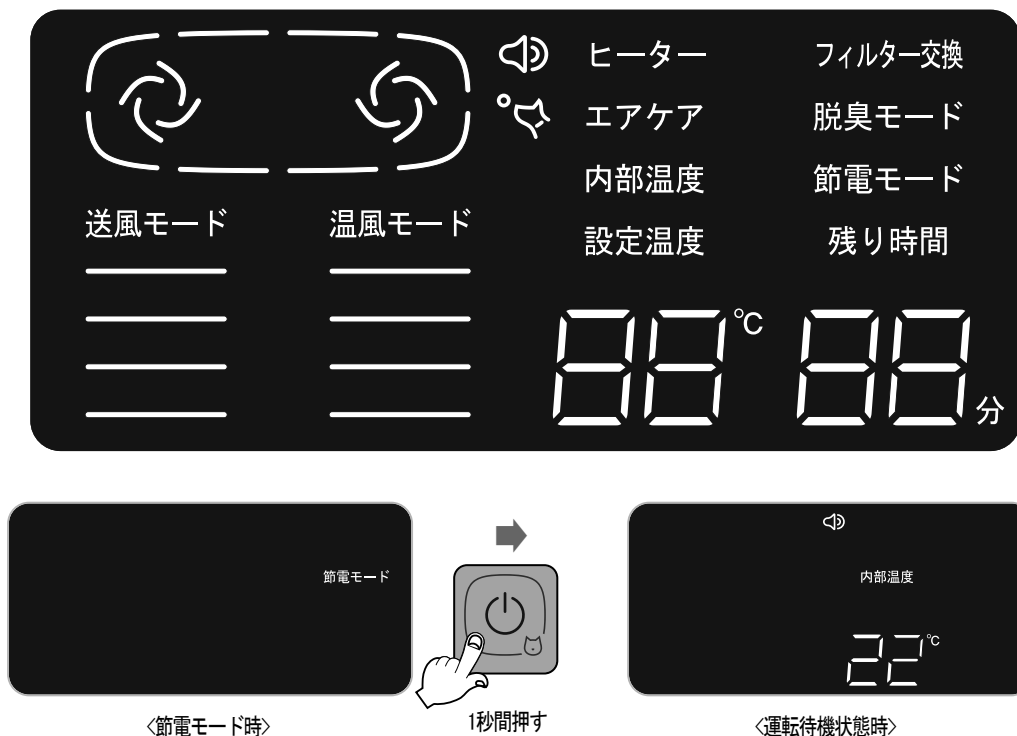


- 照明：製品の内部照明（ON/OFF）の設定ができます。
※ 作動待機状態で2秒間押すと脱臭モードに切り替わります。

※ 詳しい設定方法は 20 ～ 27 ページをご参照ください。

機能操作部及び表示部の名称と役割

機能表示部



- 機能表示部 () : ファンモーターの作動状態を表示します。
- 送風モード、 温風モード : 送風モードまたは温風モードの作動時に表示されます。
- 風力表示部 () : 運転中に風力を表示します。
* 風力は1段の場合は1本、2段の場合は2本、3段の場合は3本、4段の場合は4本の線が表示されます。
- スピーカー () : 音声機能設定ONの時に表示されます。
- トレーニングモード () : トレーニングモード作動時に表示されます。
- ヒーター : ヒーター作動時に点灯します。
- エアケア : エアケア機能作動時に表示されます。
- 内部温度 : 内部温度 (°C) が表示されます。
- 設定温度 : 設定温度 (°C) が表示されます。
- フィルター交換 : フィルター交換時期に表示されます。
- 脱臭モード : 脱臭モード作動時に表示されます。
- 節電モード : 節電モード作動時に表示されます。
- 残り時間 : 残り時間が表示されます。

機能表示部の異常点検機能

使用方法が正しくない場合や製品に異常が発生した時、下記のエラー表示で警告します。
正常な使用または処置後も引き続き表示が出る場合にはサービスセンターへ問い合わせください。

FI

内部フィルターが装着されていない時に表示されます。
内部フィルターを装着してください。
上記の処置後も解決できない場合、サービスセンターへ問い合わせください。

EF

内部のメモリーに異常がある時に表示されます。サービスセンターへ問い合わせください。

EH1

EH2

ヒーターに負荷がかかった時に表示されます。
電源を切り、電源プラグを抜いて5分ほど経ってから、再度電源を入れなおしてください。

EF1

EF2

EF3

ファンモーターに負荷がかかった時に表示されます。電源を切り、電源プラグを抜いて5分ほど経ってから、再度電源を入れなおしてください。

ES1

ES2

ES3

温度感知器に異常がある時に表示されます。
⑥ ページの設置関連をご参照いただき、設置場所を再度ご確認ください。

クリーンレベル表示部

ペットドライルーム内部のクリーンレベルを3色のLEDで表示します。
※内部空気の清潔度に応じて、LEDの色が変わります。
赤(クリーンレベル・低)→紫→青(クリーンレベル・高)

- ※ クリーンレベルはエアシャワーモードの運転中のみ表示されます。
(ドライ、トレーニングモード、送風・温風モード、脱臭モードの稼働時は、クリーンレベルは表示されません)
- ※ 外部の空気によりクリーンレベルの色が変わる場合があります。
- ※ ペットの動きでクリーンレベルの色が変わる場合があります。
- ※ 正確なクリーンレベル表示のために本体部とフィルターを定期的に掃除してください。
- ※ ホコリセンサー敏感度の設定方法は ②⑦ ページをご参照ください。
- ※ 下記の場合、ホコリセンサー敏感度の設定を変更してください。(②⑦ ページ参照)
 - 赤色に点灯しない場合：クリーンレベル値を高めに設定してください。
 - 赤色点灯のまま戻らない場合：クリーンレベル値を低めに設定してください。

運転モード別案内

エアシャワー

- 設定方法：電源ONの状態でエアシャワーボタンを短く1回押します。
(初回使用時は基本設定値で作動し、運転履歴がある場合は以前の設定値で作動します)
- 停止方法：風力4段の時、エアシャワーボタンを1回押します。
- 風力変更：エアシャワーボタン(3段 → 4段 → OFF → 1段 → 2段 → ...)
- 温度変更：温度ボタン(20 ~ 30℃、2℃単位で変更)
- タイマー変更：タイマー設定ボタン(5 ~ 90分、5分単位で変更)
- 照明の色が内部のクリーンレベルによって変わります。
赤(クリーンレベル・低)→紫→青(クリーンレベル・高)

※ 基本設定値

風力 3段 / 設定温度 26℃ / 運転時間 5分

※ 参考

外部の温度や湿度によって設定温度と
作動温度が異なる場合があります。

＜エアシャワーモード運転時の画面＞



ドライ

- 設定方法：電源ONの状態でドライボタンを短く1回押します。
(初回使用時は基本設定値で作動し、
運転履歴がある場合は以前の設定値で作動します)
- 停止方法：風力4段の時、ドライボタンを1回押します。
- 風力変更：ドライボタン(3段 → 4段 → OFF → 1段 → 2段 → ...)
- 温度変更：温度ボタン(30 ~ 40℃、2℃単位で変更)
- タイマー変更：タイマー設定ボタン(5 ~ 90分、5分単位で変更)
- 照明の色が周期的に変わります。(白 ↔ 青)

※ 基本設定値

風力 3段 / 設定温度 36℃ / 運転時間 30分

＜ドライモード運転時の画面＞



ポイント



立体風機能

- 回転数の異なる2台のファンが稼働し、立体的な風を起こす機能です。
- 設定/解除方法：エアシャワーまたはドライ作動中、立体風ボタンを1回押します。

トレーニング

- 設定方法：作動待機状態で立体風ボタンを2秒間押してください。
- 停止方法：トレーニングモード中に立体風ボタンを2秒間押してください。 <トレーニングモード運転時の画面>

※ 基本設定値

ヒーターOFF / トレーニング時間 9分

トレーニング時間が進むごとに風力が少しずつ強くなります。



ポイント



ドッグトレーナーによるペットドライルームのトレーニング動画は左側のQRコードをスキャンしてください。
詳しいトレーニング方法は 15 ~ 16 ページをご参照ください。

脱臭モード

- 設定方法：作動待機状態で照明ボタンを2秒間押します。
- 停止方法：脱臭モードの作動中に照明ボタンを2秒間押すと停止します。
- タイマー変更：タイマー設定ボタン（連続及び1～9時間、1時間単位で変更）
- タイマー設定ボタンを数回押し残り時間表示が消えると連続運転で作動します。

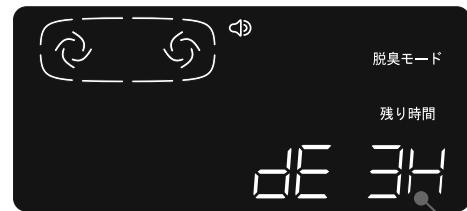
※ 基本設定値

ヒーターOFF / 連続モード

※ 注意

脱臭モードのご使用の際に、必ず脱臭フィルターを取り付けてください。

〈脱臭モード運転時の画面〉



残り時間表示(1分～9時間)
連続運転の場合、残り時間は表示されません。

① モーター部の裏側にある外部フィルターカバー(外部フィルター)を分離してください。

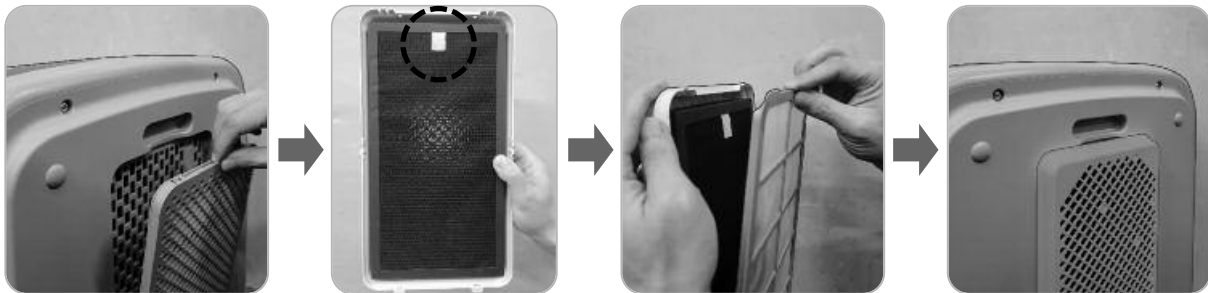
▶ 写真のように外部フィルターを分離してください。

② 脱臭フィルターのケースを開け、包装ビニールを外してください。

▶ ご使用前に、脱臭フィルターの包装ビニールを外してから取り付けてください。

* フィルターの着脱時、取っ手を掴み、方向に気をつけながら着脱してください。

* 脱臭フィルター表面に触れると、活性炭の粉末が手などにつく場合がありますが、製品不良ではありません。



* 脱臭フィルターは1年に一度交換してください。（フィルター購入は⑬ページをご参照ください。）

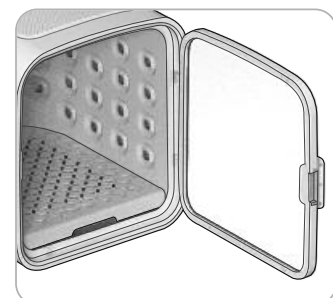
③ 脱臭フィルターのケースを閉め、モーター部の裏側に取り付けてください。

④ 分離型ドアを取り外してください。

▶ 製品内部を掃除した後、脱臭モードをご使用ください。

* 使用環境により、内部の汚れなどが放出される恐れがあります。

* 分離型ドアの取り外し方法は⑫ページをご参照ください。



⑤ 照明ボタンを2秒間押し脱臭モードに切り替えます。

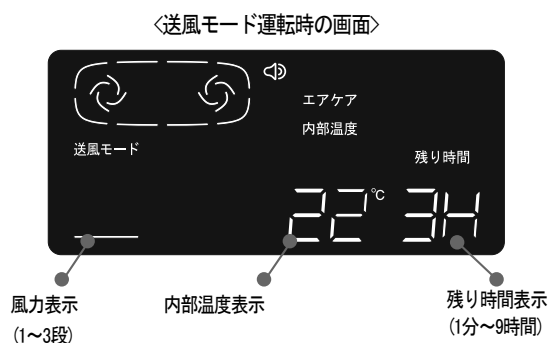
運転モード別案内

送風モード

- 設定方法：作動待機状態でエアシャワーボタンを2秒間押します。
(初回使用時は基本設定値で作動し、運転履歴がある場合は以前の設定値で作動します)
- 停止方法：送風モード運転中にエアシャワーボタンを2秒間押します。
- 風力変更：エアシャワーボタン (1段 → 2段 → 3段 → 1段 → ...)
- タイマー変更：タイマー設定ボタン (1～9時間、1時間単位で変更)

※ 基本設定値

風力 1段 / ヒーターOFF / 運転時間 3時間

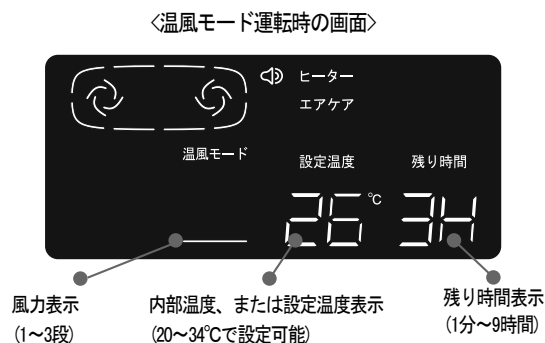


温風モード

- 設定方法：作動待機状態でドライボタンを2秒間押します。
(初回使用時は基本設定値で作動し、以前の運転履歴がある場合は以前の設定値で作動します)
- 停止方法：温風モード運転中にドライボタンを2秒間押します。
- 風力変更：ドライボタン (1段 → 2段 → 3段 → 1段 → ...)
- 温度変更：温度ボタン (20 ～ 34℃、2℃ 単位で変更)
- タイマー変更：タイマー設定ボタン (1～9時間、1時間単位で変更)

※ 基本設定値

風力 1段 / 設定温度 26℃ / 運転時間 3時間

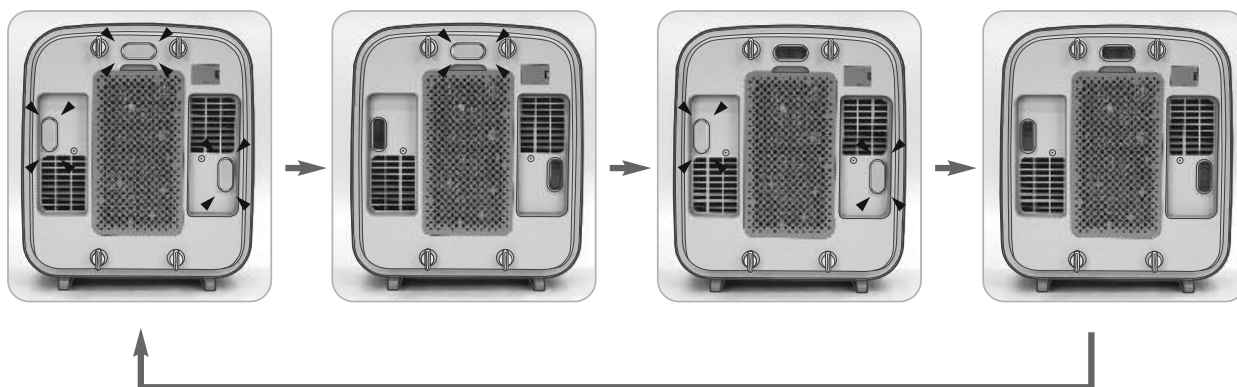


参考

外部温度や湿度によって設定温度と作動温度の差が出ることがあります。

照明

- 照明ボタンを押す度に下の図のように照明がON/OFFに切り替わります。



集塵フィルターの交換／掃除アラーム

- 集塵フィルターの交換や掃除周期になっている場合 **フィルター交換** が表示されます。
- 集塵フィルターの交換後、アラームを初期化してください。
(初期化方法：節電モードでドライボタンを3秒間押す)
- 周囲の環境により集塵フィルターの交換周期が変わることがあります。

ポイント



集塵フィルターのご購入は
左側のQRコードをスキャンしてください。



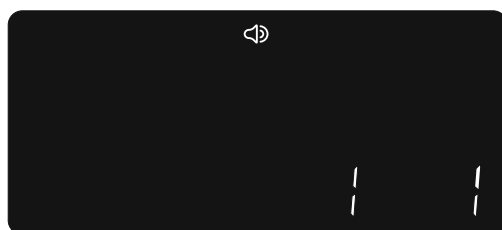
脱臭フィルターのご購入は
右側のQRコードをスキャンしてください。

その他設定方法

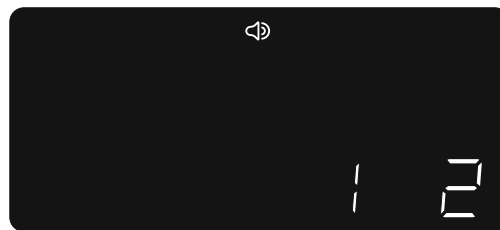
言語設定方法

日本語及び中国語に設定可能です。

- ① 電源ボタンと温度ボタンを5秒以上押し続けて節電モードに設定してください。
(節電モードは、初期設定として電源プラグを挿した直後から稼働します)
- ② 温度ボタンを2秒以上押し、言語設定モードに切り替えます。
- ③ タイマー設定ボタンを押し、言語を選択してください。
- ④ ドライボタンを押し、設定を保存してください。
(設定中止はエアシャワーボタンを押してください)



＜日本語の設定時、初期設定時＞



＜中国語の設定時＞

音声ボリューム設定方法

音声ボリューム調整が可能です。(音声ボリューム1～5レベルまたはOFF設定可能)

- ① 電源ボタンと温度ボタンを5秒以上押し続けて節電モードに設定してください。
(節電モードは、初期設定として電源プラグを挿した直後から稼働します)
- ② 温度ボタンを2秒以上押し、言語設定モードに切り替え、温度ボタンを1回押してください。
- ③ タイマー設定ボタンを押して音声ボリュームを選択してください。
- ④ ドライボタンを押して、設定を保存してください。
(設定中止はエアシャワーボタンを押してください)



＜音声ボリュームの設定時、初期設定値＞



＜5レベル設定時＞



＜音声OFF時＞

誤作動防止設定方法

電源と温度ボタンを同時に1秒以上押すと作動待機状態に設定されます。
機能操作部への接触による誤作動を防止します。

- 1 電源ボタンと温度ボタンを5秒以上押し続けて節電モードに設定してください。
(節電モードは、初期設定として電源プラグを挿した直後から稼働します)
- 2 温度ボタンを2秒以上押し、言語設定モードに切り替え、温度ボタンを2回押してください。
- 3 タイマー設定ボタンを押し、誤作動防止機能を設定/解除してください。
- 4 ドライボタンを押し、設定を保存してください。
(設定中止はエアシャワーボタンを押してください)



〈機能OFF 時、初期設定値〉

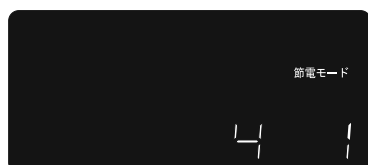


〈機能 ON 時〉

自動節電時間の設定方法

作動待機状態から節電モードへの切り替え時間を設定することができます。
(1分、10分、20分、30分、40分、50分、60分、OFF 設定機能)

- 1 電源ボタンと温度ボタンを5秒以上押し続けて節電モードに設定してください。
(節電モードは、初期設定として電源プラグを挿した直後から稼働します)
- 2 温度ボタンを2秒以上押し、言語設定モードに切り替え、温度ボタンを3回押してください。
- 3 タイマー設定ボタンを押し、自動節電時間を保存してください。
- 4 ドライボタンを押し、設定を保存してください。
(設定中止はエアシャワーボタンを押してください)



〈自動節電時間の設定時、初期設定値〉



〈60分 設定時〉



〈機能 OFF時〉

その他設定方法

集塵フィルターの交換アラーム設定方法

集塵フィルターの交換時期を画面に表示する機能です。

- 1 電源ボタンと温度ボタンを5秒以上押し続けて節電モードに設定してください。
(節電モードは、初期設定として電源プラグを挿した直後から稼働します)
- 2 温度ボタンを2秒以上押し、言語設定モードに切り替え、温度ボタンを4回押してください。
- 3 タイマー設定ボタンを押し、集塵フィルターの交換アラーム機能を設定/解除してください。
- 4 ドライボタンを押し、設定を保存してください。
(設定中止はエアシャワーボタンを押してください)



〈機能 ON 時、初期設定値〉



〈機能 OFF 時〉

画面照明節電設定方法

電力使用量の節約のために一定時間を過ぎると画面の明るさを下げる機能です。

- 1 電源ボタンと温度ボタンを5秒以上押し続けて節電モードに設定してください。
(節電モードは、初期設定として電源プラグを挿した直後から稼働します)
- 2 温度ボタンを2秒以上押し、言語設定モードに切り替え、温度ボタンを5回押してください。
- 3 タイマー設定ボタンを押し、画面の照明節電機能を設定/解除してください。
- 4 ドライボタンを押し、設定を保存してください。
(設定中止はエアシャワーボタンを押してください)



〈機能 ON 時、初期設定値〉



〈機能 OFF 時〉

ホコリセンサーの敏感度設定方法

ホコリセンサーの敏感度を設定できます。（極低、低、普通、高、極高 で設定可能）

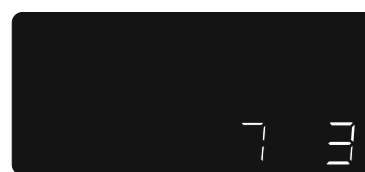
- ① 電源ボタンと温度ボタンを5秒以上押し続けて節電モードに設定してください。
（節電モードは、初期設定として電源プラグを挿した直後から稼働します）
- ② 温度ボタンを2秒以上押し、言語設定モードに切り替え、温度ボタンを6回押してください。
- ③ タイマー設定ボタンを押し、ホコリセンサー敏感度を選択してください。
- ④ ドライボタンを押し、設定を保存してください。
（設定中止はエアシャワーボタンを押してください）



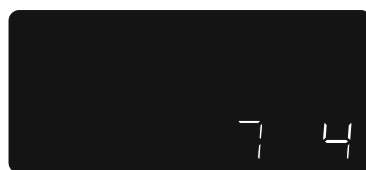
＜‘極低’ 設定時＞



＜‘低’ 設定時＞



＜‘普通’ 設定時、初期設定値＞



＜‘高’ 設定時＞



＜‘極高’ 設定時＞

エアケア機能設定方法

エアケア機能のON/OFFの設定ができます。運転中のみON/OFFの切り替えができます。

- ① 電源ボタンと温度ボタンを5秒以上押し続けて節電モードに設定してください。
（節電モードは、初期設定として電源プラグを挿した直後から稼働します）
- ② 温度ボタンを2秒以上押し、言語設定モードに切り替え、温度ボタンを7回押してください。
- ③ タイマー設定ボタンを押し、エアケア機能を設定/解除してください。
- ④ ドライボタンを押し、設定を保存してください。
（設定中止はエアシャワーボタンを押してください）



＜機能 ON 時、初期設定値＞



＜機能 OFF 時＞

故障のお問い合わせ前にご確認ください

▼ 取扱説明書の通り使用されても、故障ではなく正しく作動しないことがあります。

製品の機能異常があった場合は下記点検表の通り一度確認し、解決できない場合はサービスセンターへ問い合わせください。

症状	確認事項	処置事項
製品が作動しない時	- 電源プラグがコンセントに正しく挿されていますか？ - 停電が起きましたか？ - 雷ガードを使用していますか？	- 電源プラグを100V、50/60Hzコンセントに挿してください。 - 電源を入れてからご使用ください。 - 壁に設置されたコンセントに挿してください。 - 雷ガードで他の製品と一緒に使用した場合容量不足になることがあります。
“  ” 表示が出る時	モーター部に内部フィルターが装着されていますか？	- 内部吸入フィルターを装着してください。 - 上記処置後も解決できない場合にはサービスセンターへ問い合わせください。
“  ” 表示が出る時	内部のメモリーに異常がある場合に表示されます。	- 複合的な機能をもつ、繊細な部品を使用しています。 - 電源を切り、電源プラグを抜いて5分ほど経ってから、再度電源を入れなおしてください。 - 再度、エラーが表示される場合は、サービスセンターへ問い合わせください。
“E H1”, “E H2” 表示が出る時	ヒーターに異常がある場合に表示されます。	- 複合的な機能をもつ、繊細な部品を使用しています。 - 電源を切り、電源プラグを抜いて5分ほど経ってから、再度電源を入れなおしてください。 - 再度、エラーが表示される場合は、サービスセンターへ問い合わせください。
“E F1”, “E F2”, “E F3”, 表示が出る時	ファンモーターに異常がある場合に表示されます。	- 複合的な機能をもつ、繊細な部品を使用しています。 - 電源を切り、電源プラグを抜いて5分ほど経ってから、再度電源を入れなおしてください。 - 再度、エラーが表示される場合は、サービスセンターへ問い合わせください。
“E S1”, “E S2”, “E S3”, 表示が出る時	温度感知器に異常がある場合に表示されます。	- 複合的な機能をもつ、繊細な部品を使用しています。 - 電源を切り、電源プラグを抜いて5分ほど経ってから、再度電源を入れなおしてください。 - 再度、エラーが表示される場合は、サービスセンターへ問い合わせください。
照明が作動しない時	- 節電モードに設定されていませんか？ - 照明ボタンを押してありますか？	- 節電モード設定時は照明が作動しません。 - 照明ボタンを押してください。
クリーンレベル表示部の 色が常に同じ時	- ホコリセンサーのレンズにホコリがついていませんか？ - クリーンレベル表示部の色がずっと青ですか？ - クリーンレベル表示部の色がずっと赤ですか？	- ホコリセンサーの装着部位を掃除してください。 - 青色の点灯が続く場合はホコリセンサークリーンレベルを高く設定してください。 (クリーンレベル設定方法 27 ページを参照) - 赤の場合はホコリセンサークリーンレベルを低く設定してください。 (クリーンレベル設定方法 27 ページを参照) - 本体内を掃除してください。

故障のお問い合わせ前にご確認ください

▼ 製品に異常がある場合はサービスセンターへ問い合わせする前に下記事項をご確認ください。

症状	確認事項	処置事項
臭いがする時	▪ 初期作動時に臭いがしますか？ ▪ 使用するたびに臭いがしますか？	▪ プラスチック他、多様な材質で出来ているため、瞬間的に熱を受けると一時的に臭いが出る場合があります。 ▪ 臭いが続く場合はサービスセンターへ問い合わせください。
温風が出ない時	▪ ドライ機能作動時に冷風が出ますか？ ▪ 冷風が出続けていますか？	▪ 製品の初期作動時には一時的に冷風が出る場合があります。ヒーターが設定温度になるまで時間がかかる場合があります。 ▪ 設定温度が周辺の温度よりも低い場合は風が冷たく感じられる場合があります。ずっと冷風が続く場合はサービスセンターへ問い合わせください。
ドライ時間が異なる時	▪ 使用場所がとても暑かったり寒かったりしませんか？ ▪ 使用前に確認事項をお読みになりましたか？	▪ 製品の特性上、使用場所の環境の影響を受けることがあるので④～⑧ページをご確認後ご使用ください。 ▪ ドライ機能は5分間の予熱後にご使用ください。 ▪ 取扱説明書の⑩ページを確認後、ご使用ください。
ドライ設定時間が過ぎても運転が止まらない時	▪ ドライ終了後、モーターがずっと作動していますか？	▪ 内部の熱気を冷ますためにドライ終了後に約10秒間運転が続きます。
電源が入らない時	▪ 電源プラグがコンセントに正しく挿されていますか？ ▪ 停電が起きましたか？ ▪ 電源ボタンを1秒間押しましたか？	▪ コンセントを正しく挿し込んでください。 ▪ 電源ボタンを1秒間押してください。 (誤動作防止設定がされた場合、電源ボタンと温度ボタンを同時に1秒間押して解除してください)
設定温度と現在の温度に差がある時	▪ 推奨環境で使用しましたか？	▪ 外部湿度や温度により作動温度に差が出る場合があります。 推奨する室内温度でご使用ください。

製品の仕様

製品名	nelloペットドライルーム®+Deo
モデル名	PD-DB10-G / PD-DB10-W
電源	AC 100V, 50/60Hz共有
定格消費電力（約）	毛髪乾燥機1100W / 脱臭モード16W
コード長さ（約）	1.2m
内部大きさ（約）	幅362mm × 奥行470mm × 高さ410mm
外部大きさ（約）	幅457mm×奥行681mm×高さ526mm（脱臭フィルター装着時、奥行698mm）
重量（約）	15.9kg（脱臭フィルター装着時16.2kg）
対象となるペット（犬/猫）目安	8kg 以下、体長（尾を除く）470mm 以下 / 体高（頭を含む）410mm 以下
温度ヒューズ	72℃
付属品	取扱説明書、集塵フィルター、脱臭フィルター

※ デザインおよび色合いは予告なく変更することがあります。

愛情点検



長年ご使用のペットドライルームの点検を！

※こんな症状はありませんか？

- ・異常な音やこげくさい臭いがする。
- ・電源コードを動かすと通電したり、しなかったりする。
- ・電源プラグや電源コードが異常に熱い。
- ・モーター部や本体部が異常に熱い。
- ・その他の異常や故障がある。

ご使用中止

事故防止のため、コンセントから電源プラグを抜き、必ず販売店に点検をご依頼ください。

保証とアフターサービス(よくお読みください)

修理を依頼されるときは

- ・ 28～29 ページ「故障のお問い合わせ前にご確認ください」をお読みください。
- ・ それでも異常があるときは使用をやめて、必ず電源プラグを抜いてください。
- ・ nelloサービスセンターに次のことをお知らせください。

製 品 名 ペットドライルーム

お買い上げ日 年 月 日

故障の状況 (具体的に)

保証期間中

修理に際して保証書をご提示ください。保証書の規定に従って修理を受付させていただきます。

※ 本製品は業務用にはお使いいただけません。
業務目的で使用された場合は、保証期間内でも原則として有料修理になります。

保証期間が過ぎているときは

診断をして修理可能であれば、ご要望により有料で修理させていただきます。

※ 修理料金は次の内容で構成されています。

技術料 診断・修理・調整・点検などの費用

部品代 部品および補助材料代

送 料 往復送料

お困りの場合は、下記の窓口にご相談ください

使い方・お手入れ・修理などのご相談は・・・

nelloサービスセンター

メール support@haru-pet.jp

電 話 03-6709-9696 (平日9時～12時、13時～17時)

<https://haru-pet.jp>

ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて

株式会社Haruはお客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただきます。また、折り返しお電話をさせていただくための発信番号を通知頂いております。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

サービスについて

・顧客の権利

顧客が製品を使用中に故障が発生した場合、購入日から1年間無償サービスを受けられます。

但し、顧客の過失及び天災による故障に対しては無償サービス期間内であっても有償修理になる場合がありますのでご了承ください。

・有償サービス（顧客の費用負担）に対する責任

サービス申請時、次のような場合は無償サービス期間内であっても有償修理となります。

- 1) 製品内へ異物を投入（水、飲料水、オモチャ等）して故障が発生した場合
 - 2) 製品を落とししたり、衝撃により破損及び機能性の故障が発生した場合
 - 3) シンナー、ベンゼン等の有機溶剤により外観の損傷及び変形した場合
 - 4) nelloの純正品ではない部品または消耗品の使用により故障が発生した場合
nelloの純正品は公式サイトまたはnello取り扱い店よりご購入いただけます。
 - 5) 供給電圧を間違い、製品の故障が発生した場合
 - 6) 顧客が製品を任意で分解して付属品を紛失、破損させた場合
 - 7) 株式会社Haru代理店やサービスセンターの修理技士ではない者が修理または改造して故障が発生した場合
 - 8) 天災（落雷、火災、風水害、ガス、塩害、地震等）により故障が発生した場合
 - 9) nello製品取扱説明書内の“安全上の警告”を守らず、故障が発生した場合
 - 10) その他、顧客の過失により故障が発生した場合
-

保証書

本書は、お買い上げの日から保証期間中故障が発生した場合に、下記記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。

【無料修理規定】

1. 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った正常なご使用状態で、保証期間中に故障した場合には無料修理をさせていただきます。無料修理をご依頼になる場合には、nelloサービスセンターへお問い合わせください。
2. 保証期間内でも次のような場合には有料修理となります。
 - (イ) 使用上の誤りまたは改造や不当な修理による故障または損傷
 - (ロ) お買い上げ後の落下、引っ越し、輸送などによる故障または損傷
 - (ハ) 火災・異常電圧・定格外の使用電源（電圧、周波数）・地震・落雷・その他の天変地変ならびに公害や塩害、その他の外部要因による故障または損傷
 - (ニ) 業務用として使用、車両など一般家庭以外に使用された場合の故障または損傷
 - (ホ) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句が書きかえられた場合
 - (ヘ) 本書のご提示がない場合
 - (ト) 消耗部品の交換や仕様変更など
3. 修理依頼の対象はモーター部のみになります。（離島または、離島に準ずる地域は中継料に要する実費を申し受けます）
 - (イ) 株式会社Haruに修理依頼をする
 - (ロ) ご希望の日いち、指定場所へ専用箱をお届け
 - (ハ) 専用箱に梱包
 - (ニ) 宅配業者にお渡し
 - (ホ) 製品の状態確認後有料・無料修理（有料の場合、修理開始前に事前連絡）
4. 本書は、日本国内においてのみ有効です。
5. 保証書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

修理メモ

※ この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、保証書発行している者（保証責任者）及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合、nelloサービスセンターへお問合せください。

※ This warranty is valid only in Japan.

MEMO

Haru

〒162-0065

東京都新宿区住吉町2-10ソフィアM7階

TEL)03-6709-9696

00383-1002G0 Rev.0